

印刷知識全般

新人 若手 中堅 管理

印刷業のための新入社員コース

コースのねらい



変化するマーケット構造、顧客ニーズ、競争範囲時間の感覚など、変わりゆく今の印刷産業について学習していただきます。

また、印刷メディアの基礎知識、制作の流れを学習していただくと共に、会社組織の仕組みやコミュニケーション方法、マナーなどビジネスの基本も学べるコースです。

対象



内定者・新卒者・中途社員

受講期間



3 カ月

受講料金 (税込み)



JAGAT 会員	一般
12,960 円	16,200 円

教材 テキスト 3 冊 添削 3 回



ここがポイント 受講者の声

- ・印刷産業の全体像や印刷物が作られる過程、印刷の仕事についてなど幅広く基本的な内容を勉強でき今後の業務に活かしていける知識が習得できたと思います。
- ・印刷会社において働くこと、社会人として働くことの両方を学べて、今後活用できそうなことがたくさんです。勉強に取り組む習慣も身に付きました。



コース紹介



Text Information

印刷企業のあり方や環境を知り、興味を持たせます。本コースを学ぶことで、印刷という仕事の概要を知り、実務をより早く習得できるようにします。

- 367 社 3,000 名を超える利用実績
- 内定者教育として利用している企業が多数
- 印刷業界の概要、技術基本知識、ビジネスマナーを網羅

カリキュラム

① 印刷業のアウトライン

1. 印刷の役割
2. 社会の変化と印刷
3. 印刷産業への招待
4. 印刷のマーケット
5. 印刷メディアの魅力と今後の可能性
6. 情報革命と印刷の歴史

② 印刷物はどうに作られるのか

1. 印刷物ができるまでの流れ
2. コンピューターと印刷表現
3. 印刷に必要な素材とプリプレス工程
4. 印刷および後工程
5. 情報化・電子化とクロスメディア

③ 印刷会社と印刷の仕事

1. 印刷会社の仕組み
2. 職場と上手な仕事の進め方
3. 上手なコミュニケーションのしかた

印刷知識全般

新人 若手 中堅 管理

印刷技術・基本

印刷知識全般

JAGAT

提携団体通信教育

コースのねらい



印刷人として必要な印刷技術の基本的な知識を中心に、印刷の歴史から印刷会社の役割まで体系的に学ぶことができます。印刷の基本を学ぶことで、印刷会社の仕事の意味や重要性に気づくことができ、顧客とのコミュニケーションも容易になるでしょう。

対象



経験 1 年未満の技術・営業・工務・編集・デザイン制作など

受講期間



4 カ月

受講料金 (税込み)



JAGAT 会員

一般

18,360 円

23,760 円

教材

テキスト 1 冊 サブテキスト 1 冊
添削 4 回

ここがポイント
受講者の声

- ・これからももっと学び続けながらがんばっていきます。
- ・印刷の勉強を独学でしようと考えていましたが、書店等では印刷に関する教本のようなものがほとんどありませんでした。この通信教育で印刷の基礎知識を得ることができて嬉しいです。
- ・今後もこのテキストを活用していきたいです。
- ・課題と向き合うためには、テキストすべてに目を通す必要がありましたが、印刷工程を広範囲に学習できて仕事上で大変役立つ内容でした。



コース紹介



Text Information

テキストに『印刷入門』と Q&A 形式のオリジナルサブテキストを採用し、初心者にもわかりやすく印刷技術を解説。新入社員から印刷の基本を整理したい方までを対象に、印刷技術の全般的な知識を一から学習できるカリキュラムです。JAGAT 通信教育「新入社員コース」から無理なく継続学習できます。

カリキュラム

①印刷の分類と工程

印刷の分野・類型／四版式／平版オフセット印刷の基礎／DTP・CTP ソフト、データの受け渡し／印刷前工程の流れ

②原稿・レイアウト

DTP・CTP データフォーマット／色の三原色／写真原稿／印刷で使用されるフォント／レイアウトの基礎・企画デザインの基礎／色校正の作成

③材料知識 (紙とインキ)

インキの組成・種類・乾燥方式／紙の目・連量・分類／DTP データからの刷版出力

④オフセット印刷機、製本加工

枚葉機・オフセット機の作業手順と特徴／製本の基礎知識／製品不良とその特徴

印刷知識全般

新人 若手 中堅 管理

印刷技術総合講座 デジタルプリプレス

コースのねらい



企画、デザイン、営業部門に2年未満の方で、DTPと印刷知識に自信のない方、これからプリプレスの学習を始めようとする方の知識のボトムアップを図ります。

対象



経験6カ月～2年未満の方

受講期間



4カ月

受講料金 (税込み)



JAGAT 会員	一般
20,520 円	25,920 円

教材 テキスト1冊 添削4回



ここがポイント 受講者の声

- ・DTPの基礎から学べて大変よかったです。仕事に活かせる喜びでいっぱいです。
- ・基本的なところで自分の理解したものが完全ではないことに気付かされたと同時に発見もあった。
- ・今まで用語等でわからなかった部分が理解できました。仕事のレベルアップにつなげていけるように頑張ります。
- ・印刷だけでなくシステムやネットワークについても学ぶことができ、総合的な知識がついたと思います。



コース紹介

NO	授業時間	科目
CD-1	120分(2.5回)	DTP分野のしくみと歴史、印刷技術の発展、印刷技術の発展とDTPの発展
CD-2	120分(2.5回)	CD-ROM制作のしくみと歴史、CD-ROM制作の発展とDTPの発展
CD-3	120分(2.5回)	CD-ROM制作のしくみと歴史、CD-ROM制作の発展とDTPの発展
CD-4	120分(2.5回)	CD-ROM制作のしくみと歴史、CD-ROM制作の発展とDTPの発展
CD-5	120分(2.5回)	CD-ROM制作のしくみと歴史、CD-ROM制作の発展とDTPの発展
CD-6	120分(2.5回)	CD-ROM制作のしくみと歴史、CD-ROM制作の発展とDTPの発展
CD-7	120分(2.5回)	CD-ROM制作のしくみと歴史、CD-ROM制作の発展とDTPの発展
CD-8	120分(2.5回)	CD-ROM制作のしくみと歴史、CD-ROM制作の発展とDTPの発展
CD-9	120分(2.5回)	CD-ROM制作のしくみと歴史、CD-ROM制作の発展とDTPの発展
CD-10	120分(2.5回)	CD-ROM制作のしくみと歴史、CD-ROM制作の発展とDTPの発展
CD-11	120分(2.5回)	CD-ROM制作のしくみと歴史、CD-ROM制作の発展とDTPの発展
CD-12	120分(2.5回)	CD-ROM制作のしくみと歴史、CD-ROM制作の発展とDTPの発展
CD-13	120分(2.5回)	CD-ROM制作のしくみと歴史、CD-ROM制作の発展とDTPの発展
CD-14	120分(2.5回)	CD-ROM制作のしくみと歴史、CD-ROM制作の発展とDTPの発展
CD-15	120分(2.5回)	CD-ROM制作のしくみと歴史、CD-ROM制作の発展とDTPの発展
CD-16	120分(2.5回)	CD-ROM制作のしくみと歴史、CD-ROM制作の発展とDTPの発展
CD-17	120分(2.5回)	CD-ROM制作のしくみと歴史、CD-ROM制作の発展とDTPの発展
CD-18	120分(2.5回)	CD-ROM制作のしくみと歴史、CD-ROM制作の発展とDTPの発展
CD-19	120分(2.5回)	CD-ROM制作のしくみと歴史、CD-ROM制作の発展とDTPの発展
CD-20	120分(2.5回)	CD-ROM制作のしくみと歴史、CD-ROM制作の発展とDTPの発展
CD-21	120分(2.5回)	CD-ROM制作のしくみと歴史、CD-ROM制作の発展とDTPの発展
CD-22	120分(2.5回)	CD-ROM制作のしくみと歴史、CD-ROM制作の発展とDTPの発展
CD-23	120分(2.5回)	CD-ROM制作のしくみと歴史、CD-ROM制作の発展とDTPの発展
CD-24	120分(2.5回)	CD-ROM制作のしくみと歴史、CD-ROM制作の発展とDTPの発展
CD-25	120分(2.5回)	CD-ROM制作のしくみと歴史、CD-ROM制作の発展とDTPの発展
CD-26	120分(2.5回)	CD-ROM制作のしくみと歴史、CD-ROM制作の発展とDTPの発展
CD-27	120分(2.5回)	CD-ROM制作のしくみと歴史、CD-ROM制作の発展とDTPの発展
CD-28	120分(2.5回)	CD-ROM制作のしくみと歴史、CD-ROM制作の発展とDTPの発展
CD-29	120分(2.5回)	CD-ROM制作のしくみと歴史、CD-ROM制作の発展とDTPの発展
CD-30	120分(2.5回)	CD-ROM制作のしくみと歴史、CD-ROM制作の発展とDTPの発展
CD-31	120分(2.5回)	CD-ROM制作のしくみと歴史、CD-ROM制作の発展とDTPの発展
CD-32	120分(2.5回)	CD-ROM制作のしくみと歴史、CD-ROM制作の発展とDTPの発展
CD-33	120分(2.5回)	CD-ROM制作のしくみと歴史、CD-ROM制作の発展とDTPの発展
CD-34	120分(2.5回)	CD-ROM制作のしくみと歴史、CD-ROM制作の発展とDTPの発展
CD-35	120分(2.5回)	CD-ROM制作のしくみと歴史、CD-ROM制作の発展とDTPの発展
CD-36	120分(2.5回)	CD-ROM制作のしくみと歴史、CD-ROM制作の発展とDTPの発展
CD-37	120分(2.5回)	CD-ROM制作のしくみと歴史、CD-ROM制作の発展とDTPの発展
CD-38	120分(2.5回)	CD-ROM制作のしくみと歴史、CD-ROM制作の発展とDTPの発展
CD-39	120分(2.5回)	CD-ROM制作のしくみと歴史、CD-ROM制作の発展とDTPの発展
CD-40	120分(2.5回)	CD-ROM制作のしくみと歴史、CD-ROM制作の発展とDTPの発展
CD-41	120分(2.5回)	CD-ROM制作のしくみと歴史、CD-ROM制作の発展とDTPの発展
CD-42	120分(2.5回)	CD-ROM制作のしくみと歴史、CD-ROM制作の発展とDTPの発展
CD-43	120分(2.5回)	CD-ROM制作のしくみと歴史、CD-ROM制作の発展とDTPの発展
CD-44	120分(2.5回)	CD-ROM制作のしくみと歴史、CD-ROM制作の発展とDTPの発展
CD-45	120分(2.5回)	CD-ROM制作のしくみと歴史、CD-ROM制作の発展とDTPの発展
CD-46	120分(2.5回)	CD-ROM制作のしくみと歴史、CD-ROM制作の発展とDTPの発展
CD-47	120分(2.5回)	CD-ROM制作のしくみと歴史、CD-ROM制作の発展とDTPの発展
CD-48	120分(2.5回)	CD-ROM制作のしくみと歴史、CD-ROM制作の発展とDTPの発展
CD-49	120分(2.5回)	CD-ROM制作のしくみと歴史、CD-ROM制作の発展とDTPの発展
CD-50	120分(2.5回)	CD-ROM制作のしくみと歴史、CD-ROM制作の発展とDTPの発展

Text Information

DTPの基本から、日本語組版フォントの技術、インターネットを活用した電子書籍まで多岐にわたりますが、各論には深入りせず、初心者でもわかりやすい内容になっています。

- 新人教育を終え、配属部署が決まった方の次のステップ教育
- 企画・デザイン・営業部門で2年未満の方でDTPと印刷知識に自信のない方へフォローアップ
- 印刷・製本には強いが、デジタルは苦手という方のブラッシュアップ
- ベテランとしてのキャリアがあるが、さらに新しい印刷の知識を習得したい方のステップアップ
- 中途入社の方の印刷技術総合教育としての活用

カリキュラム

- 1 デジタルに関する基礎知識とDTPワークフロー
プリプレス工程の概要 (DTPソフト/周辺機器/PostScriptとPDF) / コンピュータの基礎 (インターフェース/補助記憶装置/ハードウェアの構成と役割/ソフトウェア)
- 2 フォントとページレイアウト
文字コード/文字セット/日本語フォント/基本レイアウト/組版ルール/製本様式/フォント知識
- 3 入出力の技術と色の基本
デジタルカメラ/解像度/画像フォーマット/RIP/デジタル印刷機とCTP/網点/光と色/RGBとCMYK
- 4 複合メディアの活用
SGMLとXML/通信ネットワーク/PDF/カラーマネジメント/プリプレス関連用語

印刷知識全般

新人 若手 中堅 管理

印刷技術総合講座 印刷・製本加工

コースのねらい



企画、デザイン、営業、印刷部門に2年未満の方で、印刷知識に自信のない方、これからDTPの学習を始めようとする方の知識のボトムアップを図ります。

対象



経験6カ月～2年未満の方

受講期間



4カ月

受講料金 (税込み)



JAGAT 会員	一般
20,520円	25,920円

教材 テキスト1冊 添削4回



ここがポイント 受講者の声

- 現場での作業の中で各工程の内容を大まかではありますが流れを勉強でき、今までとは違った見方ができると思うのでいい経験ができました。
- 20年近く前に受けた時に比べてデジタル化が進み不安があったが、理解しやすい教材と添削講師からの講評で、再勉強する点と自身の弱点がわかり助かった。
- 印刷以外に、色、紙、印刷機の構造など広く知識を学ぶことができ参考になりました。今後はこれらの知識を土台にして実務力の向上を目指したいです。



コース紹介

印刷・製本加工の基礎から応用まで、一連の印刷技術と製本加工の技術を学びます。この講座は、色、紙、印刷機の構造と印刷の仕組みを学ぶことで、印刷の現場で役立つ知識と技術を身につけていただきます。

1. 印刷の基礎
印刷の基礎から応用まで、一連の印刷技術と製本加工の技術を学びます。この講座は、色、紙、印刷機の構造と印刷の仕組みを学ぶことで、印刷の現場で役立つ知識と技術を身につけていただきます。

2. 色の知識
色の知識は印刷の現場で非常に重要な役割を果たしています。色の知識を学ぶことで、印刷の現場で役立つ知識と技術を身につけていただきます。

3. 紙の知識
紙の知識は印刷の現場で非常に重要な役割を果たしています。紙の知識を学ぶことで、印刷の現場で役立つ知識と技術を身につけていただきます。

Text Information

プリプレス以降の印刷にテーマをしぼり、オフセット印刷を中心に、インキ、紙、色、製本などの基本的な知識と問題点をわかりやすく学習。

- 新人教育を終え、配属部署が決まった方の次のステップ教育
- 企画・デザイン・営業部門で2年未満の方でDTPと印刷知識に自信のない方へフォローアップ
- デジタルプリプレス (DTP) には強いが、印刷・製本について知らないという方のブラッシュアップ
- ベテランとしてのキャリアはあるが、新しい印刷の知識をさらに習得したい方のステップアップ
- 中途入社の方の印刷技術総合教育としての活用

カリキュラム

- ① 光と色/色の測り方/表色系・Lab値/印刷インキ他
- ② 紙の製法、紙の目/紙の規格/非木材紙/印刷版/紙と湿度と印刷/製版管理他
- ③ ドットゲイン/CTPワークフロー/枚葉印刷機と品質管理/輪転機の構造/印刷品質と印刷トラブル他
- ④ 印刷品質と印刷トラブル/印刷インキ・後加工/面付け/綴じの種類/製本と紙の手配他

印刷・工務・生産・製本

新人 若手 中堅 管理

オフセット印刷技術者

コースのねらい



従来の経験や勘にのみ頼る考え方を廃し、よりよい印刷作業を行うために必要な理論と実務知識を正しく科学的にマスターし、プロの技術力を身につけることをねらいとしています。

対象



生産技術初級～中堅

受講期間



6 カ月

受講料金 (税込み)



JAGAT 会員	一般
25,920 円	32,400 円

教材 テキスト 1 冊 添削 6 回



ここがポイント 受講者の声

- ・印刷機の仕組みや作業方法、手順についての勉強ができてよかった。
- ・何となく覚えていた部分やきちんとわかっていなかったところが結構多くもう一度勉強するために良い教材でした。戻ってきた解答を見直して再度学習し直します。
- ・基本的な知識がまだ自分には足りていないことがこの通信教育でわかったことが良かったと思います。
- ・印刷のことだけでなく、刷版や製本等のことも勉強できて良かった。
- ・新しい技術や知識もわかった。今後の仕事への考え方、対応の仕方が変わっていくと思う。
- ・オフ輪の担当にとって枚葉の内容はとても難しかったが、印刷の基本が勉強できてよかった。



コース紹介

Text Information

前準備に始まる作業全般の実務知識と理論、ならびに保守点検など、関連知識をすべて網羅しています。

カリキュラム

- カリキュラム I
安全作業、各部の名称と運転の基本、印刷機の機構、作業前の確認、用紙の準備、用紙
- カリキュラム II
用紙の準備、インキの準備、湿し水の準備、印刷インキ、湿し水
- カリキュラム III
刷版の準備、紙通し作業、刷版
- カリキュラム IV
刷り出し作業、本刷り作業、刷了作業、終了作業
- カリキュラム V
保守点検、印刷機の調整、品質管理
- カリキュラム VI
製本加工、環境問題と安全衛生、付属機器（輪転、枚葉選択）、各種オフセット印刷（輪転、枚葉選択）、作業手順（輪転、枚葉選択）、関連知識（輪転、枚葉選択）

印刷・工務・生産・製本

新人 若手 中堅 管理

印刷技術者トラブル解決

コースのねらい



トラブルの現象を的確に、しかも詳細に把握することは、トラブル解決の第一歩です。トラブル解決の定石を学びながら現象の分析、原因の推定に取り組めます。オフセット印刷技術をさらに深く学ぶことによって技術力の向上を目指します。

受講者の専門分野に応じて、枚葉印刷コースとオフ輪印刷コースから1コースを選択できるようになっています。なお、オフセット印刷の実務経験を3年程度以上積んでいるか、またはJAGAT通信教育「オフセット印刷技術者」を履修していることを前提にしています。

対象



オフセット印刷の実務経験3年程度以上、またはJAGAT通信教育「オフセット印刷技術者」履修者

受講期間



4 カ月

受講料金 (税込み)



JAGAT 会員	一般
24,840 円	30,240 円

教材 テキスト1冊 添削4回



ここがポイント 受講者の声

- ・トラブルを未然に防げたり解決へのスピードが速くなり仕事がやりやすくなりました。
- ・環境によって変化する印刷をこのコースでより深く学ぶことができました。製版についても学んでみたいと思いました。
- ・結構専門的で難しかったけれどこれからの仕事に活かせると思う。
- ・間違ってた覚えていたこともあれば知らなかった名称などもあり勉強になりました。
- ・トラブルは、機械が変わると原因、解決方法が変わり今まで苦労していました。今回の受講で、トラブル解決の基本を勉強できました。今後はどの機械でもこの基本を第一に実践してみて、応用を取り入れながらトラブル解決をしていきたいです。



コース紹介



Text Information

トラブル対策の定石を学ぶ

印刷の手順は覚えただけで、時々発生するインキ、湿し水、色調、見当などのトラブルが解決できない場合があり、困っていませんか？
トラブルの原因を考え、解決させるためには、先輩たちが考えてくれた解決の定石があります。
この定石を学ぶと、トラブル解決が素早く、確実にできるようになります。
また、新しいトラブルに対しても応用できるようになります。
トラブルを解決することによって技術力の向上を目指しながら勉強していきましょう。

カリキュラム

- カリキュラムⅠ (枚葉・オフ輪共通)
トラブル解決の定石、紙、インキ、湿し水、乳化、汚れ、裏移り
- カリキュラムⅡ (枚葉・オフ輪共通)
トラッピング不良、変退色、ローラからみ、ローラはげ
- カリキュラムⅢ (枚葉・オフ輪共通)
色調不良、ダブリ、見当不良、ゴースト、むら、キズ・コスレ
- カリキュラムⅣ (枚葉印刷コース)
紙しわ、ドライダウン、ファンアウト、乾燥不良、フィーダストップ、水なし印刷、両面印刷、UV印刷
- (オフ輪印刷コース)
ペースタ失敗、紙切れ、ダブリ、見当不良、デラミネーション、くわえ折り不良、折り精度不安定、キズ・コスレ、紙揃い不良

印刷・工務・生産・製本

新人 若手 中堅 管理

知っておきたい 製本加工の知識と管理

コースのねらい



品質と納期を守り、かつ顧客満足度を上げるには、製造工程や品質管理、トラブル解決などの製本知識を学ぶとともに、その知識をクライアントとの企画段階で提案・アドバイスに結び付けることが大切です。本コースは、並製本（中綴じ、無線綴じ）から上製本管理までを網羅し、印刷・製本会社の製本管理者・外注担当者を中心に工務・営業、デザイン制作、発注者までが学習できる内容となっています。

対象



経験1年以上の、製本管理者、外注担当者、印刷営業、企画デザイン、編集制作

※部門それぞれの立場は違っても製本を本格的に勉強したい人にお勧めです。

受講期間



3 カ月

受講料金（税込み）



JAGAT 会員	一般
20,520 円	25,920 円

教材 テキスト3冊 添削3回

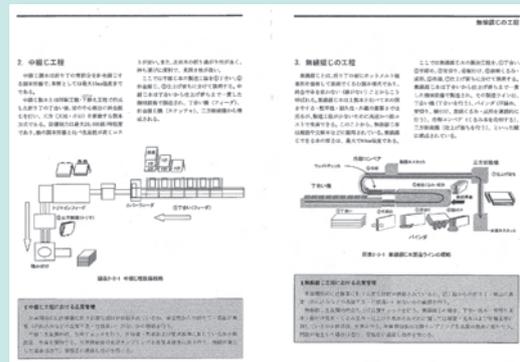


ここがポイント 受講者の声

- ・今まで知らずに作業してきたことを今回の通信教育で理解できる良い機会になりました。
- ・現場の作業の各工程の流れを勉強でき、今までとは違った見方ができるいい経験ができました。
- ・製本は、仕上げや後工程として企画、営業、プリプレス、プレス、ポストプレスというワークフローを管理する上で、あらためて重要な知識だと感じ、役に立つと感じました。



コース紹介



Text Information

- 上製本や並製本
品質チェックポイントを知っていますか？
- 無線綴じとアジロ綴じ
どちらが強いのか、クライアントに説明できますか？

カリキュラム

- カリキュラム I
本・雑誌の構造、名称、役割／製本の種類別のメリット・デメリット／並製本の綴じ方と工程概要／上製本の綴じ方と工程概要／表面加工の基本（打ち抜き、箔押し）／用紙の知識／製本と環境対応
- カリキュラム II
並製本（中綴じ、無線綴じ、平綴じ）の品質チェックと注意点／上製本の品質チェックと注意点／各工程での標準的な手法と数値／製本別の工程でのトラブル概要／トラブルの基本用語の理解／関連材料知識
- カリキュラム III
製本加工仕上げの品質チェックのポイント／品質管理（並・上製本）／外注管理（並・上製本）／企画へのアドバイス／日程管理／総合課題

印刷・工務・生産・製本

新人 若手 中堅 管理

印刷現場の予防保全講座

コースのねらい



印刷業界を取り巻く厳しい状況のもと、印刷会社は売上ダウンとコストアップによって利益が圧迫されています。しかし、どこの会社でもできるのがコストを削減することです。このコスト削減に大切なことは、機械故障や品質事故の減少・生産性向上のために効率化を図ることです。今まで費やしてきた機械修理費や刷り替えなどの印刷事故費を減少させることは利益創造そのものです。故障してから修理するのではなく、点検整備を充実させ、故障を未然に防ぎ、設備の稼働率を上げる予防保全が利益を作り出すといっても過言ではありません。現場の印刷オペレーターの多くは与えられた仕事のみをこなすように、受け身の意識になっているようです。こうした意識は、営業と現場の疎遠な関係や企業業績と大きく影響します。この講座では受け身の印刷オペレーターから自主的な印刷技術者への意識改革、印刷現場の具体的改善を目的としています。

対象



印刷現場オペレーター・機長・管理者

受講期間



5 カ月

受講料金 (税込み)



JAGAT 会員	一般
25,920 円	31,320 円

教材 テキスト1冊 サブテキスト1冊 添削5回

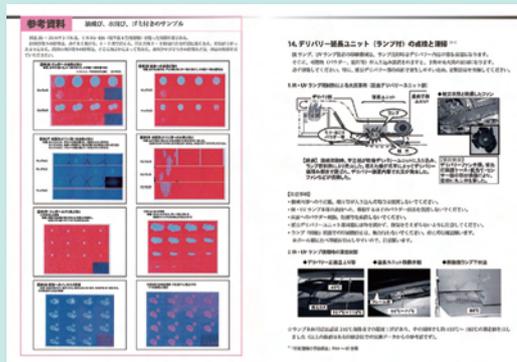


ここがポイント 受講者の声

- ・ものすごくためになった。現場では教えてもらえないこともたくさんあり勉強になりました。
- ・今回の学習に留まらず日頃の作業に役立てるため、日々勉強していきたいです。
- ・現場のオペレーターとして日常では、目の前の仕事に流されて、予防保全という視点について欠けていたように感じました。印刷機械の日々の予防、保全を知ることにより、結果的に品質アップやコスト管理に大いに役立つと感じました。



コース紹介



Text Information

印刷会社の現場に則した環境、問題点、改善に関する内容を網羅。経営者や管理者、現場オペレーター、機械メーカーそれぞれの役割を明確にして問題を整理します。機械故障や印刷事故はもちろん、現場で働く人の意識や成長の大切さを実践形式で学習できます。

カリキュラム

- カリキュラムⅠ
予防保全の考え方と定着／印刷機械と印刷現場の特徴／印刷機械の事故分析／予防保全活動の効果
- カリキュラムⅡ
給油の必要性・潤滑油の管理／印刷の標準化／印刷オペレーターの意識改革／印刷現場の基本教育
- カリキュラムⅢ
印刷機械(枚葉機・オフ輪機)／印刷現場のチェックシート／簡易工場診断チェックシート
- カリキュラムⅣ
印刷現場の環境管理／機械故障データ分析と改善／生産性データの分析と改善
- カリキュラムⅤ
印刷機械のメンテナンスのポイント／印刷会社における重大事故／印刷機械の安全基準／印刷業の危機管理のあり方